

第3回ランニング実践を語る会

10/8(水) 18~19時(オンライン) 参加無料

お申込みはこちら ※10/3(金)まで▶



持久走・長距離走の授業革命

「つらいだけ」から「楽しい」への
実践アイデア

佐藤善人・齋藤祐一・高田由基 編著

「持久走・長距離走の授業革命」

掲載された実践をもとに
語り合います

「する」「みる」「ささえる」を楽しむ ランニングフェスティバル

笠松具晃 (嬉野市立嬉野小学校教諭)

本実践の概要

本実践は、従来学校で行われてきた持久走大会を、「する」「みる」「ささえる」といったスポーツを楽しむ様々なかたちでの自発的な参画という観点から再構築したものです。順位やタイムを競い合うことも確かにランニングの楽しさの一つではありますが、それだけではありません。自分に合ったペースで走り続けることの心地よさ、走り終わった後の爽快感、仲間と集いともに走る面白さ、そして、競技者を応援したりサポートしたりする楽しさ。ランニングによって得られるこれらの楽しさを、この「ランニングフェスティバル」(以下、ランフェス)を通して児童たちが体験できるようにすることをねらいとしています。

今回の題材 第3章10節 P130

「する」「みる」「ささえる」を楽しむ ランニングフェスティバル

笠松具晃先生

大修館書店から発売中▶

